

第10回 スチュワードシップ・セミナー

主催：一般社団法人 スチュワードシップ研究会

『東証市場再編への機関投資家の期待と懸念』

2022年4月から東証の市場区分が変更されます。また本年6月にコーポレートガバナンス・コードの2度目の改訂が行われました。これらは、2014年から続くコーポレートガバナンス改革と機関投資家のスチュワードシップ活動強化の流れをさらに加速させるものと考えられます。このセミナーでは、東証市場再編後の上場企業に求められること、投資家の期待や懸念などについて議論していただきます。

【日時】2021年12月2日（木）午後3:00～5:00

ZOOM Webinar による開催（参加費無料 定員500人）

（Webinarは野村総合研究所のご協力をいただいています）

参加を希望される方は下記URLからお申込みください

https://cu-nri.zoom.us/webinar/register/WN_DSKHPlFxS8KdHdlKOY9FeA

（お申込みが定員に達した場合は受付を終了させていただきます）

【講師と演題】

■総合司会 三井千絵 （株）野村総合研究所 上級研究員

■講演（3:05～3:40）

「市場区分見直しで問われる日本市場の課題」

神山直樹氏 日興アセットマネジメント（株）チーフ・ストラテジスト

■パネルディスカッション（3:40～5:00）

パネリスト：

今出達也氏 日本シェアホルダーサービス（株）特任顧問

神山直樹氏 日興アセットマネジメント（株）チーフ・ストラテジスト

河北博光氏 ユナイテッド・マネージャーズ・ジャパン（株）

シニア・ポートフォリオ・マネージャー

松原 稔氏 りそなアセットマネジメント（株）執行役員責任投資部長

モデレーター：

円谷昭一氏 一橋大学大学院 経営管理研究科 教授

【講師・パネリストのご紹介】

三井千絵（みつい ちえ）氏

（株）野村総合研究所 上級研究員。東京理科大学物理学修士。株式会社時事通信社を経て、2008年より株式会社野村総合研究所で研究員を務める。専門は企業開示情報、関連制度。2014年から2020年までIFRS財団の電子開示に関する諮問グループITCG、2021年よりCFA協会の企業開示指針委員会のメンバー。投資家・アナリストの為の効率的な開示に関して意見発信を行う。IFRS、ガバナンスコード、海外非財務開示の動向、ここ数年はサステナブル・ファイナンス等の研究を行っている。経済産業省非財務情報開示指針研究会委員

神山直樹（かみやま なおき）氏

日興アセットマネジメント（株） チーフ・ストラテジスト。2015年1月より現職。幅広い資産クラスの市場分析・予測を行なうとともに、機関投資家ならびに個人投資家を対象として投資情報や運用戦略等を発信。シティ大学（ロンドン）経営大学院にて博士号（ファイナンス）。CFA協会認定証券アナリスト、日本証券アナリスト協会 認定アナリスト、証券アナリストジャーナル編集委員、投資家フォーラム運営委員。

今出達也（いまで たつや）氏

日本シェアホルダーサービス（株）（JSS） 特任顧問。1998年に当時の三和総合研究所でスタートアップした事業（日本の上場企業を対象としたグローバル投資家向けのIR/SR支援業務とコーポレートガバナンスの研究）を起点として、2005年にJSSの創設メンバーとして参加し、その後同社常務執行役員を経て昨秋より現職。90年代は山一証券の米国拠点で米州発行体を対象とした投資銀行業務に従事。UFJ総研時代には日銀や官公庁の市場関連の調査研究プロジェクトにも複数関わる。共著に「株主と対話する企業」（商事法務2013）、「決定版わかるCSR」（同文館2005）などあり。

河北博光（かわきた ひろみつ）氏

ユナイテッド・マネージャーズ・ジャパン（株） シニア・ポートフォリオ・マネージャー。2020年4月より現職。1993年日本生命保険相互会社入社後、変額保険運用部・年金運用部を経て、1998年よりニッセイ投資顧問（現ニッセイアセットマネジメント）で、主に国内株式ファンドマネージャーおよびアナリスト業務に従事した。パトナムインベスツメント（米国）への派遣やAPSアセットマネジメント（シンガポール）で海外機関投資家としての運用経験や海外アセットオーナーとの対話経験を持つ。共著に「株主に響くコーポレートガバナンス・コードの実務」（同文館出版2015）

松原 稔（まつばら みのる）氏

りそなアセットマネジメント（株） 執行役員責任投資部長。1991年4月にりそな銀行入行、年金信託運用部配属。以降、投資開発室及び公的資金運用部、年金信託運用部、信託財産運用部、運用統括部で運用管理、企画を担当。2000年年金資金運用研究センター客員研究員、2005年年金総合研究センター客員研究員。2021年4月より現職。MPTフォーラム代表幹事、持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則運用・証券・投資銀行業務ワーキング・グループ共同座長・運営委員。WICIジャパン「統合報告優良企業表彰」審査委員会委員他

円谷昭一（つむらや しょういち）氏

一橋大学大学院 経営管理研究科 教授。2001年、一橋大学商学部卒業。2006年、一橋大学大学院商学研究科博士後期課程修了、博士（商学）。2011年より一橋大学経営管理研究科准教授、2021年より現職。2019年、韓国外国語大学客員教員。専門は情報開示、コーポレートガバナンス。2007年より日本 IR 協議会客員研究員。日本経済会計学会理事、日本 IR 学会理事。2017年よりりそなアセットマネジメント「責任投資検証会議」委員。2020年より金融庁「スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議」委員。主著に『コーポレート・ガバナンス「本当にそうなのか？」大量データからみる真実』（同文館出版、2017年12月）、『政策保有株式の実証分析』（日本経済新聞出版、2020年6月）など。

【お問合せ】

スチュワードシップ研究会の活動や当セミナーについてのご質問は下記のメールアドレスにお願いいたします。

info@stewardship.or.jp